

無所属 板橋区議会議員候補 なぐもゆうこ

南雲由子

2歳児
子育て中



しがらみではなく、
創造力で
まちをつくる。

- 1期目で実現したことを2期目に
- 一般質問回数新人No.1、46名中No.2(9回)
 - 委員会で副委員長を務めました(H29子どもの貧困対策調査特別委員会 副委員長、H28都市建設委員会・H30区民環境委員会 副委員長)
 - 子育て・保育園について実現しました
 - まちづくりについて提案・追求しました → くわしくは中面へ

- 昭和58年 蓮根生まれ
- 同援みどり保育園卒
- 志村第六小卒
- 学習院女子中・高卒
- 山野美容芸術短大卒
- 東京芸術大学卒 (先端芸術表現科)
- 東京大学大学院修了 (文化政策)

東京芸大→東大大学院

新潟、横浜などでまちづくりのプロジェクトに参加。社会人しながら東京大学大学院で文化政策を専攻しました。



地域と協働し、実現



空き家活用のコミュニティスペース「time spot」を7年間経営。現在も高島平で子ども向け教室や地域イベントを企画運営しています。

働くママの実感を区議会へ



政治をわかりやすく伝える



2017「マニフェスト大賞優秀賞」を受賞。また新聞・雑誌等に掲載され、2019共著で本を出版しました。

初当選後に結婚、出産し、現在2歳児子育て中。働くママ「当事者」として議会で実現しました。

南雲由子(なぐも・ゆうこ)プロフィール

文化芸術によるまちづくりと空き家活用を実践。2歳児子育て中。2015年初当選(維新の党、解党後無所属)。子どもの貧困対策調査特別委員会 副委員長、都市建設委員会・区民環境委員会 副委員長などを歴任。

板橋区議会議員 南雲由子事務所

ご意見、お困りのことを聞かせてください。

板橋区蓮根 3-4-5-1F (蓮根駅・西台駅から徒歩5分、「内の万世」となり)
携帯: 090-7715-3480 TEL: 03-6454-5950
FAX: 03-6454-5960 Mail: info@yukonagumo.net
板橋区議会 press web 版: http://yukonagumo.net



nagumo yuko / itabashi.kugikai.press

1期目で
実現したことを
2期目に

未来へ続く板橋をつくる

1 わかりやすい情報発信で「マニフェスト大賞優秀賞2017」受賞しました。
 「普通の人」の声が大学生インターンを4年間で届く政治へ → 10名雇入了。
 若者の投票率30%アップをめざして、政治をわかりやすく伝えます。しがらみがない立場で、民間の意見を代弁します。

2 子どもの貧困 特別委副委員長(HP)。
 すべての子どもが幸せに育つまちへ
 待機児ゼロと保育の質の確保、また子どもの貧困対策、障がいや医療的ケア児の受入を子育て「当事者」目線で実現します。

3 生きづらさを
仕組みから変える
さまざまな働き方に合わせられる社会に。また多様性が認められる未来のために、小さな声を代弁します。
 働くママ「当事者」として、ママパパの声を議会へ届け、実現しました。

4 空き家活用とおしゃれなまちづくりについて、議会にて提案しました。
 アイデアで魅力的なまちづくりを
 デザインの柔軟な発想で、地域と産業を活性化します。また民間の力で空き家活用し板橋を文化的でおしゃれなまちに。

5 安心、安全に暮らせるまちへ
 首都直下地震対策へ顔が見える防災。また安心して年を重ねられる地域の仕組みと支える家族への支援を実現します。
 UDC Tak 高島平世代センターについて提案しました。

6 政務活動費の領収書を自分のホームページで公開中
 身を切る改革・開かれた議会へ
 議員定数削減、議員報酬削減、政務活動費の領収書ネット公開を進めます。
 多様性と男女平等の条例を議員提案しました。
 独自のダブルケア(子育て+1人の在宅介護)を経験し、同時に相談窓口を議会にて提案しました。→ 3年間実現しました。

magumo yuko / itabashi kugikai press

区民の方の声から実現しました

- ▶ 保育園 申込ポイント(育児短時間勤務、きょうだい同園)を改善
- ▶ 区立保育園でのオムツの持ち帰りを廃止
- ▶ 宿泊型産後ケアを実現
- ▶ 高島平まちづくりの不透明な区の進め方を追求
- ▶ 魅力的な公園づくり、犬も入れる公園を実現
- ▶ 医療的ケアが必要な子どもの家族の負担軽減
- ▶ 保育の質や区内保育園閉園についてママパパの声を区議会へ
- ▶ 戸籍住民課窓口でのひとり親家庭支援
- ▶ 魅力発信担当課の体制を強化、区ホームページの改善



4年間で見えてきました



南雲由子が考える /

板橋区が「東京で一番住みたくなるまち」になるための4つの課題

- ① 核家族化・孤立 → 子どもの貧困、独居高齢者、老老介護など
- ② 若者の雇用の不安定さ → 社会保障、年金、子どもの貧困など
- ③ 文化・おしゃれさ → 満足度、住みたくなる魅力
- ④ 板橋区からのわかりやすい情報発信 → 満足度、便利さ

illustration: mao nishida

magumo yuko / itabashi kugikai press